

修了者の活躍事例

VOICE

有限会社吉沢製作所

A.H 様

溶接技術科

令和6年5月 入所

令和6年10月 修了



●修了者の声

基礎から学びなおしをしたく訓練受講を決めました。

前職では溶接工として組立や製缶の事に携わっていましたが、溶接の基礎を改めて学び直したいと考え、訓練を受講しました。基礎からしっかり学ぶことで新たな気づきや発見があり、とても充実した時間でした。

特に、TIG溶接の資格（JIS検定）取得を目標にしていたため、受験に向けた手厚い支援は大きな助けとなり、無事に合格することができました。

訓練で学んだことはすべて役に立っています

訓練を始める前から、溶接に関わる仕事に就きたいと考えていました。就職支援アドバイザーをはじめ、ポリテクセンターのさまざまな支援を受け、現在は溶接工として船の部品や産業機械など、多様な製品の溶接に携わっています。

訓練で学んだ内容は、今の仕事のすべてに役立っています。特に、半自動溶接やTIG溶接、シャーリングによる切断の技術は、現場で大いに活かすことができます。

仕事を続ける中で、これまで経験したことのない溶接方法や新しい作業に触れる機会も多く、毎日楽しく取り組んでいます。

今後は、新たに導入されるレーザー溶接機などにも挑戦し、すべての作業をこなせる技術者を目指していきたいと考えています。

訓練受講を考えている人に向けて。

ものづくりの仕事を考えているなら、溶接はすごく楽しいです。

訓練では色々なことを基礎から教えてくれるので、とても勉強になりました。受けて後悔はしないので何かを作るのが好きであれば是非受けてみてください。

●採用者の声

代表取締役
吉沢 一平 様

ポリテクセンターの修了生は、基礎的な知識や理屈を理解しているため、とても説明しやすいです。現場経験だけの方の場合、どうしても理屈より感覚的な指導が中心になり、溶接条件も「決まった値を伝えるだけ」になりがちです。その点、理論を理解している修了生には、技術的な背景まで踏み込んで教えられるので、指導がよりスムーズに進みます。

ポリテクセンターでは、基礎からしっかり溶接技術を学べるうえ、資格取得にも挑戦できるため、身につけた技術や資格が無駄になることはありません。

訓練で得た経験は、必ず仕事の現場で活かせると思います。自信を持って頑張ってください。

会社概要

有限会社吉沢製作所

所在地 岡山県小田郡矢掛町

経営理念 昭和44年

<事業内容>

高い技術力を生かした船の内装、産業機器、JFE関連の製品制作を主にこなっており、その他にも各種鋼構造物、食品製造機械等のアルミニウム製品と幅広い製品を取り扱っています。近年ではレーザー溶接機を導入した溶接を行うなど、新たな分野への挑戦を行っています。

働きやすい職場づくりにも取り組んでいて、令和7年には「おかやま子育て応援宣言企業」に紹介されています。

A.H 様の業務風景

